

【まちづくりの目的】

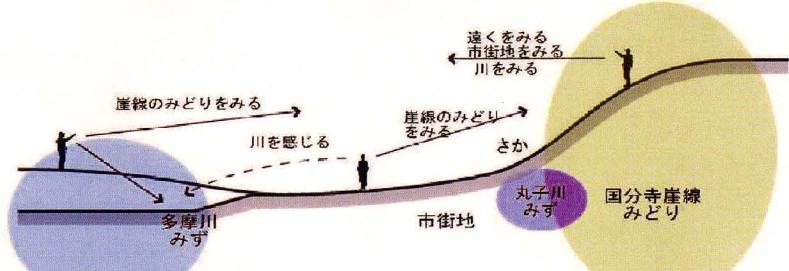
『自然環境、暮らし、にぎわい』の調和がとれたまちづくり 東西に広がりを持った共存共栄

【まちづくりのテーマ】

テーマ1

みず、みどり、さか

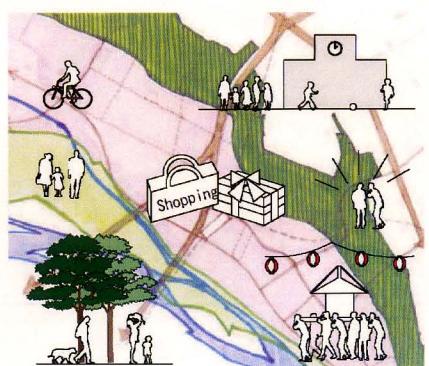
-自然を活かした安全で快適な環境づくり-



テーマ2

暮らしやすさ

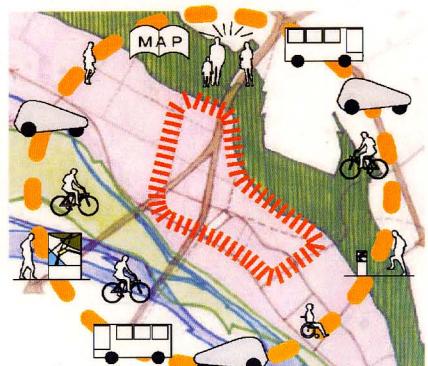
-災害に強く、豊かな生活環境づくり-



テーマ3

まちのにぎわい

東西が一体となった
にぎわいの核と回遊性づくり



【基本的考え方】

1. 多摩川の水辺と国分寺崖線の
みどりを活かし、太陽と空を
感じられるまちづくり

2. 安全で快適な
交通環境づくり

5. 地域の拠点となる
駅周辺のにぎわいづくり

6. 地域が主体となった
全体としてのまちづくり

3. 豊かに暮らし続けられる
生活環境づくり

4. 地域資源を活かした
回遊性づくり

【基本的考え方】

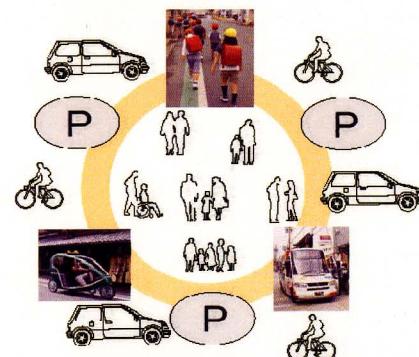
1. 多摩川の水辺と国分寺崖線のみどりを活かし、太陽と空を感じられるまちづくり

- ・多摩川や河川敷を積極的に活用し、“かわ”と“まち”との良好な関係づくりを目指します。
- ・身近なみどりの保全・育成等、緑豊かな空間づくりを目指します。
- ・自然の地形を活かし、豊かなまちの表情をつくります。



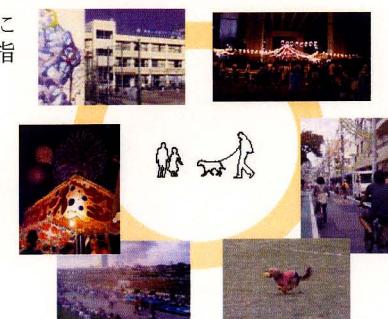
2. 安全で快適な交通環境づくり

- ・交通機能の強化や歩行者優先の交通ルールづくり、歩行空間の充実により、安全で快適なまちづくりを目指します。
- ・既存の公共交通や駐車場などを地域の相互協力によって有効活用し、交通混雑の緩和を目指します。



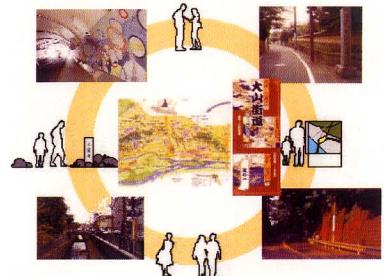
3. 豊かに暮らし続けられる生活環境づくり

- ・災害に強く、安心して子供を育てられ、地域に根付いて住み続けられる住みやすいまちを目指します。
- ・地域の歴史・文化を踏まえ、これまでの取り組みをさらに広げる事で、より繋がりのある地域コミュニティの形成を図ります。
- ・まち中の緑、生活に根差した商店街、地域に密着したにぎわい等の生活環境を守っていきます。



4. 地域資源を活かした回遊性づくり

- ・大山街道等の歴史文化や自然資源、駅周辺を中心としたにぎわいを意識した、回遊ルートの充実を図ります。
- ・サインや回遊手段の充実により、回遊を支援する様々な仕掛けづくりを行います。
- ・西の玄関口として、周辺のまちと連携しながら、まちづくりを進めていきます。



5. 地域の拠点となる駅周辺のにぎわいづくり

- ・商店街や大規模商業施設等が共存し、それぞれの個性を活かしたにぎわいの充実を目指します。
- ・東西の連携を深め、広域生活拠点として、駅かいわいの魅力づくりを行います。
- ・駅から東西への人の往来をしやすくし、まちの面的な活性化を図ります。



6. 地域が主体となった全体としてのまちづくり

- ・地域の様々な取り組みを活かしたまちづくりを進めています。
- ・地域が、マネジメントをする考え方で、まちの良さを地域で守り発展するような、まちづくりを進めます。
- ・住民・事業者など地域の様々な主体が連携し、全体としてのまちづくりを目指します。



二子玉川 基本的考え方イメージ及びまちづくり課題図

【対象範囲全体】

- 都市計画道路や主要生活道路の整備による道路ネットワークの充実
 - 交通ルールづくりと東西の機能分担による西側の混雑緩和の促進と歩行者優先の空間づくり
 - 短・中・長期的な街の課題解決、目標達成する様々な主体が連携し取り組む体制づくり
 - 既存建物等の利用による地域コミュニティの「場」づくり
 - 長く住み続けられ、住みやすいまちづくり
 - 歩行環境の充実

【身近な、みずやみどりを楽しめる散策路やまちかど】

- 路線設定と回遊手段の充実
 - 回遊情報の充実と発信
 - 地域活動やコミュニケーションの場となるまちかどの魅力づくり
 - 回遊路の安全な歩行空間の充実
 - 広域的な連携による多様な来訪のきっかけづくり

【玉川三丁目街づくり誘導地区】

- #### ○基盤整備による安全なまちづくり

【多摩川へのアクセス路】

- “かわ”と“まち”との関係が感じられる空間のしつらえ
 - 多摩川へのアクセス向上

